



町に今も残る橋の欄干



猿沢池横にひっそりと

不思議に思ったことはありませんか？  
 白いコンクリートの歩道。所々開いている鉄柵のフタ。それはもしかすると、暗渠(あんきょ)かもしれません。都市化が進み水路は姿を消していききました。しかし、奈良市の地下には今も縦横に暗渠が存在しているのです。  
 その暗渠を感じることが出来る場所が、さるさわ遊歩道。御蓋山を水源とする川などが、猿沢池西畔から地下に潜ります。遊歩道には絵屋橋、さらにやすらぎの道を越えて率川橋の親柱など、確かに川が存在した痕跡に出会えます。あなたも小さな旅を楽しんでみませんか？

【暗渠とは】元々地上にあった川が、フタなどにおおわれて見えなくなった水路  
 ※暗渠内は立ち入り禁止です。危険ですので入らないください。

小さな異世界トリップ  
 ～暗渠をたどる～



猿沢池南側の水路にて。  
 この先から暗渠につながる

市民記者の平田淑子さん(43)  
 趣味は考古学とカフェ巡り

市民記者 イチオシ スポット

みんなの  
 フォトギャラリー



「なら奈良まつり」の  
 花火と薬師寺西塔

【撮影】笠井 忠さん  
 (三松ヶ丘)

市民応募のお子さん写真  
 エンジェルスマイル



しょう 翔ちゃん(1歳4か月)



あやと 綾くん(1歳)



りな 利奈ちゃん(8か月)



しいか 白華ちゃん(3か月)



さつき 咲月ちゃん(10か月)



みお 実桜ちゃん(1歳)

応募情報

「ならトピ」では市民のみなさまの参加をお待ちしております！  
 【問合せ】広報戦略課(34-4710)

- ◆市民記者として奈良市の隠れた魅力を紹介したい！
- ◆市内のステキな写真が撮れたので見てほしい！
- ◆かわいい赤ちゃんの写真をしみんだよりに載せたい！



ご応募は  
 こちらから